

時をつむぐ会の絵本原画展は

30周年!



NPO 時をつむぐ会

絵本は子どもが出会う最初の文学であり芸術です。くり返し読んでやることで子どもの観智を養います

たかさき絵本フェスティバルは、群馬県高崎市で毎年1月の終わりから2月にかけて開催される絵本のイベントです。「絵本原画展」「まちなか絵本ぼっくす」「本はともだち」を柱に多数のギャラリートークやサイン会を行っています。おかげさまで毎年8,000人以上の方々に足を運んでいただいています。第21回絵本原画展から靴下を履いた可愛らしいお馬さんがシンボルマークになりました。この素敵なデザインは絵本作家の降矢ななさんに描いていただきました。ぜひ覚えてくださいね。

【主催】NPO法人 時をつむぐ会 〒370-0852 群馬県高崎市中居町4-31-17

HP: <https://www.tokitsumu.com> E-mail: [tokitsumu4613@gmail.com](mailto:tokitsumu4613@gmail.com)

団体予約・お問い合わせはこちらまで

TEL/FAX: 027-352-4613

【協力】福音館書店 ちひろ美術館 こども富貴堂 (株)MIMOseele (公財)富田昭子ガールスカウト振興財団 花のクボタ (株)オムニバス 寺尾こどもクリニック 武山歯科医院 佐藤小児科医院(伊勢崎) (有)BACH 朝日印刷工業 (株) 本の家2 絵本と童話 本の家

【後援】群馬県 群馬県教育委員会 高崎市教育委員会 東日本旅客鉄道株式会社高崎支社 (一社)群馬県民間保育園・こども園協会 群馬テレビ FM GUNMA ラジオ高崎 上毛新聞社 朝日新聞社前橋総局 読売新聞前橋支局 東京新聞前橋支局 毎日新聞前橋支局 NHK前橋放送局 (公財)高崎財団 (一社)高崎観光協会

このイベントは、皆様からのチケット売上で運営されています。NPO法人 時をつむぐ会では、幅広い活動を目指して皆様のご協力とご寄付を受け付けております。

たかさき 絵本フェスティバル



第30回絵本原画展

やっぱい福音館  
ふくいんかん



2024年1月20日(土) ▶ 1月30日(火)

時間 10:00~18:00(入場は17:30まで) / 会期中無休

会場 高崎シティギャラリー 第1展示室・予備室 (高崎市高松町35-1 / TEL: 027-328-5050)

料金 おとな 1,000円(前売り800円) / こども500円(4歳以上18歳未満/前売り400円)

団体(10名以上 必ず事前予約をお願いいたします) おとな500円 / こども300円(年少以上)

※前売り券は会期前日までの販売です。本の家・本の家2(前橋市)・高崎シティギャラリー・群馬音楽センター・高崎市文化会館・まちなか絵本ぼっくす設置店(チラシ裏面をご覧ください)で購入いただけます。

【主催】NPO法人 時をつむぐ会 〒370-0852 群馬県高崎市高松町4-31-17

HP: <https://www.tokitsumu.com> E-mail: [tokitsumu4613@gmail.com](mailto:tokitsumu4613@gmail.com)

団体予約・お問い合わせはこちらまで

TEL/FAX: 027-352-4613

# たかさき 絵本フェスティバル 第30回絵本原画展

## やっぱりふくいんかん 福音館

2024年  
1月20日(土) ▶ 1月30日(火)

おかげさまで時をつむぐ会の絵本原画展は30年目を迎えます。今回はその最初期からたくさんのご縁をいただいた福音館書店の絵本原画を展示します。福音館書店の魅力は0歳児から児童、そして大人たちへと、どの年齢にも寄り添う本があること。その基礎を作った松居直さんのことばと現在の編集部を会場でご紹介します。

### 本はともだち

『ぐりとぐら』『だるまちゃんどてんぐちゃん』など往年の福音館書店作品をはじめ、最新の出版作品まで、会場には福音館書店が現在刊行している本約2000タイトルが全て並ぶ予定です！お楽しみに♪



メイン展示作品



『イワシ むれていきるさかな』  
大井 忠明作  
2019年



『ぼんだちゃん』  
MAYA MAXX 絵・文  
2023年



『おらんちゃん』  
MAYA MAXX 絵・文  
2021年



『やっぱりおおかみ』  
ささきまき作・絵  
1977年



『スーホの白い馬』  
大塚 勇三 再話 / 赤羽 末吉 画  
1967年 【ビエゾララ】  
協力:ちひろ美術館



『やまぼう山のモッコたち』  
富安陽子作 / 降矢 奈々画  
2000年



『石は元素の案内人』  
田中陵二・写真  
2024年



『母の友』  
2023年4月号～  
塩川いづみ・表紙絵

講演会のチャンネル

### 富安陽子講演会&サイン会

おはなしづくりのひみつ  
-やまぼう母さんのないしょ話-

日 1月21日(日)  
時 10:30~12:00  
(開場10:00)  
会 高崎シティギャラリーコアホール  
入 1席1,000円  
定 300名

\*入場券は原画展チケット取扱所で購入可能  
\*講演会終了後サイン会あり



### 著者&編集者 ガラリートーク

- ◆1月20日(土) 11:00~ 松居直さんと『母の友』の話  
伊藤康(母の友編集部)
- ◆1月20日(土) 14:00~ 作品作りと『母の友』の話  
塩川いづみ(イラストレーター)×伊藤康(母の友編集部)
- ◆1月21日(日) 14:00~ 『イワシ むれていきる さかな』の話  
作者 大井忠明×山形昌也(かがくのとも編集部)
- ◆1月27日(土) 11:00~ 『ぼんだちゃん』と『おらんちゃん』とMAYA MAXXさんの話  
谷口高浩(こどものとも第2編集部)
- ◆1月27日(土) 13:00~ 『やっぱりおおかみ』の話  
関口展(福音館書店OB)
- ◆1月28日(日) 13:00~ 『石は元素の案内人』  
『いろいろ色のはじまり』の話  
作者 田中陵二

\*このほか、各編集部のギャラリートークを予定。公式SNSの最新情報をご確認ください。  
\*ギャラリートーク・ワークショップは入場料をお支払いいただいた方はどなたでもご参加いただけます。



トピックス

### その① 松居直さんの功績

現在の福音館書店の礎を築いた松居直さんは1926年、京都に生まれました。同志社大学卒業とともに金沢の福音館書店に入社。絵本の出版・編集に従事し、1956年に『こどものとも』を創刊しました。そして、多くの絵本作家を発掘し、世界に日本の絵本を広めました。



### その② 福音館書店の9つの編集部

物語絵本や科学絵本、読み物など現在9つの編集部がある福音館書店。それぞれの編集さんはどんな想いで本を作り、読者に届けているのでしょうか。絵本にかけける情熱を9つのブースで展示します。

### その③ 音でわらべうたの世界を体験

時をつむぐ会の子育てで支援で大切にしているわらべうた。今年には阿部ヤエさんの『わらべうたで子育て』を音による展示でご紹介します。

『わらべうた』で子育て入門編。2002年  
福音館書店母の友編集部編 / 阿部 ヤエ 語り / 平野 恵理子 絵



このマークは、1972年、早川良雄さんによるデザインで作られたものです。手のモチーフには、大人が子どもに絵本を手渡すという願いが託されています。また、手で子どもを抱いて親子で共に絵本を楽しむ姿や、絵本のおもしろさを手をたたくて遊ぶ姿も想像できます。そして何よりも「手塩にかけて子どもを育てる」という、古くからの子育ての文化を大切にしたいという思いも込められています。

### まちなか絵本ぽつくす

たかさき絵本フェスティバル期間中に、時をつむぐ会がセレクトした“絵本ぽつくす”が、高崎駅周辺のお店に設置されます。前売り券・講演会チケットも販売しています(中央図書館除く)。ぜひ街中へお出かけください。

- ☒ Fleur de Cheval Blanc 花のクボタ 高崎駅東口店
- ☒ 中央図書館 ☒ 観音山公園ケルナー広場
- ☒ 観音茶屋 ☒ 観音屋 ☒ HAIR SALON KINARI
- ☒ きのえね ☒ シネマテークたかさき ☒ 山田文庫

### JR高崎駅プレイベント

日 1月14日(日)  
時 11:00~17:00  
場 JR高崎駅  
ラジオ高崎サテライトスタジオ前  
イベントの詳細は随時お知らせいたします。

### 園で！学校で！学童で！部活動で！ 団体予約受け付けます

- 本物の絵を楽しむ図工や美術の一環として
- 物語や言葉を楽しみ国語力を育むために
- 自然科学を考える理科・社会の体験に

\*団体(10名以上)料金  
おとな500円/子ども300円(年少以上)

\*必ず事前予約をお願いいたします  
**絵本原画展を活用してみませんか？  
子どもたちに心に残る絵本体験を**

団体予約・お問い合わせはこちらまで  
**TEL/FAX 027-352-4613**



### 子育て支援事業 びよびよの会

家庭にいる子ども達にもよい絵本に出会ってほしい。それにはまずお母さんと一緒に読み聞かせを楽しんでもらおうと、1995年より活動しています。子育ての情報が氾濫する中、子どもの成長に何が大切か、お母さんたちと一緒に考えています。親子で触れ合う事を通して家庭での育児を楽しんでもらえるよう、子育てを応援します。

### ケルナー広場 (観音山公園内)

観音山の中腹にあるケルナー広場は、時をつむぐ会が管理・運営する公園です。この公園には、カラフルでちょっとへんごな「ケルナー遊具」がいっぱい。子どもたちが自分の限界を知り、挑戦できるケルナー広場で思いっきり体を動かして楽しんでください。

イベントスケジュール		20	21
講演会(有料)	ギャラリートーク	時をつむぐ会ワークショップ	ギ 講
22	23	24	25
26	27	28	29
30			

時をつむぐ会の名物  
オープニングくす箱復活!!  
1月20日(土)9:50~

時をつむぐ会ワークショップ  
ゆみこ先生と  
わらべうたを唄おう  
1月20日(土)10:15~  
講師 横山由美子  
(びよびよの会代表)  
詳しくはFacebookで随時  
お知らせします

NPO 時をつむぐ会 の活動ご紹介

時をつむぐ会は、「絵本と童話 本の家」主催の絵本の勉強会に参加していた本好きの女性たちを中心に1994年に発足しました。私たちは、絵本・児童文学を通して「子どもの健やかな成長」と「地域文化向上・発展」をめざし、様々な取り組みをしています。  
「絵本は子どもが出会う最初の文学であり芸術です。くり返し読んでやることで子どもの教養を養います」を合言葉に、共に学びあい、今後も長く活動が続けたいと願っています。

最新情報は各種SNSでチェック

時をつむぐ会公式ホームページもあります  
たかさき絵本フェスティバルの情報は順次アップします  
こちらからご覧ください